

1 0 0 8 9 3 3

東京都千代田区霞が関一―一―四

東京高等裁判所第4刑事部

河合健司 裁判長

(住所)

(氏名)

狭山事件 50年目の新証拠

東京高裁が、①インクのX線検査、②手拭い配布メモの改ざんについて、事実調べをすることを求めます！

狭山第3次再審で、①郵便局と級友のインクビンが開示されました。調べれば万年筆のインクとのちがいが科学的に証明されます。②手ぬぐいの配布数が、警察によって「1」から「2」に改ざんされていたことが明らかになりました。



無実を訴え続ける
石川一雄さん
(東京高裁前)



《一言》